2026 年 6 月 24 日

報道関係者各位

本会関係者の逮捕事案に関するご報告とお詫び

公益社団法人日本ライフル射撃協会

このたび、本会関係者が盗撮容疑により逮捕された事案が発生しました。関係者の皆さま、競技会運営に携わる皆さま、日頃より本会の活動をご支援くださっている皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

本件は、本会選手強化委員会ライフル部会員であった者が、競技会とは別の活動中に発生したものです。現在、警察当局による捜査が継続しており、詳細な事実関係および法的評価については未確定の部分がありますが、本会としては、スポーツに関わるすべての方々の安全と尊厳に関わる重大な事案として、厳粛に受け止めております。

被害に遭われた方および関係者の皆さまの心情とプライバシーに最大限配慮しつつ、現時点で公表可能な範囲において、以下のとおりご報告いたします。

記

１．事案の概要

本会選手強化委員会ライフル部会員であった者が、盗撮容疑により 2026 年 6 月 20 日（土）に逮捕されたことが 23 日（火）確認されました。。

本件は、2026 年 6 月 19 日（金）から神奈川県伊勢原射撃場で開催された第 56 回東日本スポーツ射撃競技選手権大会に関連し、当該者が自身の企業に所属する選手のコーチとして帯同し、また個人的な商業活動を行っていた過程で発生したものと認識しています。

当該者は本会の登録会員であり、また選手の育成および競技力向上に関わる選手強化委員会の一員として活動していた立場にあったことから、本会としても組織としての責任を重く受け止めています。

現時点で本会が把握している限りでは、当該者は、大会期間中、自身の企業に所

属する選手のコーチとして大会に帯同していました。また、競技会とは別の活動中に競技会場外において、競技関係者等に関わる個人的な商業活動を行っていたものと認識しています。その商業活動の作業過程において、2026 年 6 月 19 日（金）夜、神奈川県内の宿泊先ホテルにおいて当該者による盗撮行為があった疑いが生じました。その後、警察当局による対応が行われ、当該者は同月 20 日（土）、盗撮容疑により逮捕されたものです。本会としては、逮捕の事実を確認した 23 日（火）以後、関係者からの情報収集を開始し、当該者の本会内での役職および大会との関係を確認しました。なお、具体的な行為態様、当該者の動機、被害に遭われた方および関係者間の詳細なやり取り、警察当局による捜査内容については、本会として確認できていない事項も含まれており、現時点では公表可能な範囲に限って説明するものです。

２．現時点で確認している事実

(1) 発生日時・場所

日時：2026 年 6 月 19 日（金）20 時 30 分頃

場所：神奈川県内の宿泊ホテル客室

(2) 被疑者

・本会選手強化委員会ライフル部会員

当該者については 2025 年 7 月 1 日より同職に就任しておりましたが、2026 年 6 月 23 日付で同部会員を解任いたしました。

(3) 関係する大会

第 56 回東日本スポーツ射撃競技選手権大会

期間：2026 年 6 月 19 日（金）～21 日（日）

会場：神奈川県伊勢原射撃場

３．本会の対応

本会では、本件を把握した後、会長および関係役員への報告、状況把握、関係者間での情報共有を行いました。また、当該者については、2026 年 6 月 23 日付で選手強化委員会ライフル部会員を解任しました。

あわせて、被害に遭われた方および関係者に対して、必要な連絡および支援を行うとともに、警察当局による捜査に誠実に協力してまいります。

なお、本件は捜査中の事案であり、被害に遭われた方のプライバシー保護および二次被害防止の観点から、個人が特定され得る情報や捜査に関わる詳細については、公表を控えます。

４．今後の対応

本会は、本件を個人の行為としてのみ捉えるのではなく、本会の活動に関連する場面で発生した重大な事案として、組織としての責任を重く受け止めています。

今後は、警察当局による捜査状況を踏まえつつ、関係者からの聞き取り等を通じて、事実関係の確認を進めます。また、大会運営に関わるすべての方々が安全かつ安心して活動できる環境を確保するため、現場における対応や関係者への配慮が十分であったかについても検証してまいります。

また、スポーツ界全体において、盗撮等の悪質な違法行為の防止に向けた取組が進められている中で、本件が発生したことを極めて重く受け止めています。本会としては、関係機関とも連携しながら、再発防止および安全な競技環境の確保に向け、必要な対応を継続してまいります。

５．日本ライフル射撃協会橋本聖子会長コメント

「このたび、本会関係者による重大な事案が発生し、被害に遭われた方に対し、心よりお詫び申し上げます。

安全であるべき環境の中で、このような行為により安心が損なわれ、その尊厳を傷つける結果となったことを、極めて重く受け止めております。本件は、選手強化に関わる立場の者により競技会に関連する場面で発生したものであり、個人の問題にとどまらず、組織としての責任を真摯に認識しております。

被害に遭われた方への丁寧な対応を最優先としつつ、事実関係の把握と必要な対応を進め、再発防止に取り組んでまいります。スポーツの現場における安心と信頼を守るため、責任を持って取り組んでまいります。」

６．お問い合わせ先

公益社団法人日本ライフル射撃協会

電話：事務局代表　03-6721-0792

メール：shuzai@riflesports.jp